



自衛隊入隊予定者壮行会

訓練を乗り越え活躍を

3月8日、自衛隊入隊者壮行会が長島町役場であり、自衛隊関係者や町自衛隊家族会員らが新入隊者を激励しました。

本年度の入隊者は、坂之下^{さとし}聡志さんと立野^{しゅうや}修也さん（ともに山門野中）の2人です。

坂之下さんは陸上自衛隊えびの駐屯地（宮崎県）、立野さんは陸上自衛隊国分駐屯地（霧島市）への配属が決まっています。

坂之下さんは「訓練は厳しく、苦しいこともあると思うが、立派な自衛官をめざして頑張ります」と抱負を述べました。



↑入隊が決定した坂之下さん（写真左）と立野さん（同右）



浅香山部屋への入門を報告

目指すは関取

町内の中学校の卒業式が行われた3月13日、川床中学校を卒業した小島^{ひろまさ}大尚さん（火ノ浦）が、川添町長へ浅香山部屋（浅香山親方・元大関魁皇）への入門の報告のため来庁しました。

5歳から柔道を始め、小学校・中学校で県大会はもとより全国大会への出場経験も持つ小島さんは現在180[㌢]、126[㌔]。すでに複数回の浅香山部屋での体験入門を経て、稽古にも参加しています。

「稽古は体験入門の時よりもきついけど、早く上に上がれるように頑張りたい」と抱負を話した小島さんは、3月場所で前相撲を取り2番出世で5月場所デビューとなります。今後の活躍を期待します。



↑入門の報告をする小島さん（写真右から3人目）



体力アップ！チャレンジかごしま

2校が学校賞を受賞

県教育委員会の体力向上推進事業「体力アップ！チャレンジかごしま」で、平尾中学校と鷹巣中学校の2校が受賞し、3月12日に受賞式が各校で行われました。

この事業は、生徒の運動習慣の育成や体力向上を図るために県教育委員会が実施しているもので、長縄跳びを使った種目などに学級単位で競い合うものです。

取り組みが積極的な学校へ贈られる学校賞は、今年度4校が受賞しましたが、うち2校は本町の中学校が受賞し、平尾中学校は昨年引き続き2年連続の受賞という快挙を成し遂げました。



↑表彰を受ける生徒代表（平尾中学校）